

番号	科	名称	天気	19年度観察数													観察月数	観察数合計	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
				曇	曇	曇	曇	曇	晴	晴	晴	晴							
1	カモ	カルガモ		4													1	4	
2	ハト	キジハト		3	1	2	4		2		2	2					7	16	
3	カッコウ	ツツドリ															0	0	
4	トビ	トビ	VU														0	0	
5	タカ	ツミ	CR														0	0	
6	キツツキ	コゲラ		2	2	5	5		2	2	4	3					8	25	
7	キツツキ	アカゲラ	NT														0	0	
8	キツツキ	アオゲラ	NT	1	1			2	1	1							5	6	
9	ハヤブサ	ハヤブサ	VU														0	0	
10	モズ	モズ	VU								1						1	1	
11	カラス	カケス															0	0	
12	カラス	オナガ			2	3	4		1	6		6					6	22	
13	カラス	ハシホソガラス		2			7	3	5	3	2	8					7	30	
14	カラス	ハシブトガラス		3	6	4	4	10	12	6	6	6					9	57	
15	シジュウカラ	ヤマガラ									1	2					2	3	
16	シジュウカラ	シジュウカラ		8	10	8	23		11	18	18	2					8	98	
17	ツバメ	ツバメ		1			11										2	12	
18	ツバメ	イワツバメ					2										1	2	
19	ヒヨドリ	ヒヨドリ		14	14	14	7		7	23	29	15					8	123	
20	ウグイス	ウグイス	NT	4			2				4	2					4	12	
21	エナガ	エナガ	NT	2		3	21		12			10					5	48	
22	メジロ	メジロ		4	6		19		5	6	7	16					7	63	
23	ムクドリ	ムクドリ			19		21										2	40	
24	ヒタキ	シロハラ		1													1	1	
25	ヒタキ	ツグミ															0	0	
26	ヒタキ	ルリヒタキ															0	0	
27	ヒタキ	ジョウビタキ															0	0	
28	スズメ	スズメ															0	0	
29	セキレイ	ハクセキレイ															0	0	
30	アトリ	アトリ															0	0	
31	アトリ	カワラヒワ															0	0	
32	アトリ	シメ									1						1	1	
33	アトリ	イカル	NT														0	0	
34	ホオジロ	アオジ		2													1	2	
観察種数 月 / 年				13	10	7	13	3	10	9	10	11	0	0	0	0	20		



アオゲラ



シロハラ



キジハト



コゲラ



メジロ



ヒヨドリ幼鳥



食痕



アオゲラ



エナガ

月	19年度 コメント
4	ウグイスの囀りが聞こえた。アオゲラ を観察。シロハラ が地上で採餌していた。
5	歩く先々でムクドリが採餌し、飛び交っていた。ガビチョウが営巣しているようだ。
6	シジュウカラの幼鳥が飛び回っていた。シジュウカラ、コゲラ、エナガの混群が見られた。
7	武蔵台公園では、イワツバメは初認。シジュウカラ、エナガ、メジロ、ヒヨドリの幼鳥を確認。繁殖を証明。キジバトと思われる食痕確認。猛禽類のエサ場となっている。
8	19日夜半の雷雨で散策路の枯葉が流され綺麗になっていた。鳥の声も姿も少ない中、藪でガビチョウが2羽動き回っていた。
9	9日早朝の台風の影響で倒木が見られた。カラスの数が目立ったが、シジュウカラ、エナガなどの混群が観察された。
10	アオゲラの鳴声聞こえ、を確認。混群が見られず、エナガが確認できなかった。
11	今季初のシメが姿を現わした。ヒヨドリが全域で追いかけあう姿が見られた。ウグイスの地鳴きが聞こえ、ヤマガラが現れた。
12	エナガ、メジロ、コゲラの混群が観察されたが、その中に、シジュウカラの姿は見られなかった。オナガの群れも観察された。
1	
2	
3	

注1: 表の最下段は月ごとの観察種数と年間の観察種数。

注2: 名称欄記号は、2010年度東京都レッドデータ、北多摩の категория表示。

その他

観察月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
カラハト	4						2					
ガビチョウ		2			2		2					
ソウシチョウ												
ホンセイインコ		2										

レッドリスト表示について

名称欄に東京都レッドリストの категория表示を行った。 categoria表示の条件を以下に示す。

2010年版 東京都レッドリスト

対象地域 北多摩の評価による

カテゴリー名称	表示	基本概念
絶滅危惧 A類	CR	ごく近い将来における野生で絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧 B類	EN	A類ほどではないが、ごく近い将来における野生で絶滅の危険性の高いもの
絶滅危惧 類	VU	現在の状況をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、使い将来「絶滅危惧 類」のランクに移行することが確実と考えられるもの
準絶滅危惧	NT	現時点での絶滅危険度は小さいが、生育・生息条件の変化によっては「絶滅危惧」としての上位ランクに移行する要素を有するもの